

地震に備えましょう

首都直下地震はいつ起こるかわかりません。首都圏でマグニチュード7程度の地震が発生する可能性は今後**30年**以内に**70%程度**とされています。

自分や大切な人の命を守るため、いざというときに落ちついて行動できるよう、日頃から災害への備えをしておくことが大切です。



問/危機管理室 ☎463-1788

●地震発生時の心得は？

心得 1 自分の命は自分で守る

心得 2 情報収集に努める

心得 3 自ら進んで避難する

緊急地震速報と市からの広報

緊急地震速報

防災行政無線



携帯電話
インターネット



ラジオ



テレビ



市からの広報

ホームページ、フェイスブック、ツイッター、広報車等



避難所情報はデータ放送(NHK, テレ玉)でも見られます。

災害時、ナナコライブリーエフエム(FM77.5MHz)で防災行政無線の内容を聞くことができます。

緊急速報メール(エリアメール)

気象庁が発表する緊急地震速報のほか、国や市が発表する災害・避難情報等を、対象エリアにいる携帯電話・スマートフォンの利用者に一斉配信するサービスです。

メール配信サービス

防災や市政に関する最新情報を随時配信



Yahoo! 防災速報

豪雨予報や市からの避難情報など、防災情報を随時配信



防災行政無線音声確認ダイヤル ☎0800-8000-744

●どのような手順で避難するの？

地震発生 緊急地震速報



避難する前に火の元、ブレーカー、持ち出し品等を確認しましょう。

災害時の避難所開設における各避難所の混雑状況をリアルタイムで確認することができます。

サイトはこちらから



感染症等の対策や、避難所が過密状態になることを防ぐ観点からも、避難所だけでなく安全な親戚や知人宅への避難も検討しましょう。

まず
身を守る

- ・頭など自分の身を守る
- ・あわてて飛び出さない
- ・室内でも靴を履く



安全を
確認する

- ・家族の無事確かめる
- ・火を消す
- ・ドアや窓を開ける

情報を
集める

- ・避難の判断をする
- ・迷ったときは避難する

避難を
開始する

- ・声を掛け合い情報共有
- ・近所の要配慮者の安否確認



地域の
集合場所へ

- ・あらかじめ集合場所を決めておく
- ・集合後、地域を守る活動を協力して行いましょう

避難所
知人宅などへ

災害の状況が落ちついた後、家の倒壊などで自宅に帰れないときは被害の恐れがない避難所や知人宅へ

総合防災訓練 & 防災フェア開催！！

問／危機管理室 ☎463-1788

日時／9月30日(土)

午前9時～午後0時30分

会場／基地跡地暫定利用広場 朝霞の森

※参加費無料。どなたでもご来場ください。

※大雨等で中止の場合は、市ホームページやメール配信、SNS等でお知らせします。



最新情報は
市ホームページへ

総合防災訓練 10年ぶりに開催！

市では、自衛隊や警察署、消防署、消防団、自治会および町内会などの防災関係機関との連携強化や市民の防災意識の向上を目的とし、総合防災訓練を実施しています。

今年度は、

・シェイクアウト訓練 ・救出救助訓練 ・応急救護所運用訓練 ・救援物資輸送訓練 ・一斉放水訓練
を予定しており、訓練では災害時、実際に活躍する資機材を使用するので、現場さながらの空気を体験することができます。普段ではなかなか見ることができない、訓練の様子をご覧ください。



防災フェア

防災関係機関のほか、企業・協力団体が出展し、子どもから大人まで楽しく防災について学べる、防災フェアも同時開催します。各団体・企業等の防災に関する取り組みの紹介や、参加した皆さんも楽しめるさまざまなイベントを、次のもの以外にも、多数企画しています。

○ BOSAI スタンプラリー

体験型防災コンテンツに参加し、貯めたポイントとおもちゃが交換できるスタンプラリーです。



○ 自衛隊カレー・はしご車搭乗

普段は搭乗できないはしご車や、自衛隊特製のカレーを試食できます。当日、整理券を配付しますので、お早めに！



○ 車両展示ブース

消防、自衛隊、警察車両等と一緒に写真撮影できます。なかなか見られない、トイレトレーラーの出展も。

